

# 人文科学研究所研究叢書

## 13.『風習喜劇の変容 王政復古期からジェイン・オースティンまで』

1996年3月30日発行

中央大学人文科学研究所 編 中央大学出版部発行

本体価格2,700円（税別）

ISBN 4-8057-5308-0

はじめに	
I	
困われた箱 —風習喜劇へのある視点	深澤 俊
II	
『当世風の伊達男』と『嘘のない男』 —王政復古期喜劇の人物像	塚野 千晶
王政復古期喜劇の終焉 —ジョージ・ファーカー試論	松本 啓
III	
「屈して勝つ」ゴールドスミス —その「感傷喜劇」批判の方法	坂川 雅子
シェリダン、コールマン、ギャリック、フット、マーフィ	里麻 静夫
IV	
『ハンフリー・クリンカー』 —ブランブルの変容について	野呂 正
気取りの生み出す滑稽さ —フィールディング『ジョウゼフ・アンドルーズ』	武谷 紀久雄
『エヴェリーナ』から『分別と多感』へ —ジェイン・オースティンとヒロイン像	新井 潤美
ジェイン・オースティンとコメディ・オヴ・マナーズ	安達 美代子
索引	